



9月ほけんだより

こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年9月1日 夢見ヶ崎保育園

今年の夏は例年にない厳しい暑さが続きましたが、こどもたちは汗をいっぱいかきながら室内遊びや水遊びを通して元気に過ごしていました。ご家庭でも熱中症対策などご協力いただきました。虫の泣き声を聞くと、少し秋の気配を感じます。気温の変化が大きくなる時期は夏の疲れや季節の変わり目で体調を崩しやすくなりますが、引き続き体調の変化に気をつけながら過ごしていきましょう。

9月9日は
「救急の日」

保育園では毎日、誰かしら擦りむいたり、ぶついたりして事務室で処置を受けています。こどもがチャレンジしてみようとする気持ちを尊重し、大きな事故につながらないように見守りや声をかけながら保育しています。

9月9日「救急の日」にちなんで、ぜひご家庭でもけがをした時の対応について、お子さんと話題にしてみてください。

保育園ではこのように対応しています！

【鼻血がでたときの対応】

- 下をむかせる
- 血液を飲み込まないように
- 小鼻をしっかり押さえる
- 5分以上圧迫



【擦りむいたときの対応】

- 流水でしっかり洗い流す
- 汚れを落として感染予防
- 出血がある時は圧迫止血し
- 止血するまではガーゼや絆創膏で保護



夏の終わりも気をつけたい「あせも」

まだまだ日中は汗ばむ日も多く、あせもがでやすい時期が続いています。

こどもは大人よりも汗をかきやすく、首回り、肘・膝の内側、背中などに赤いブツブツが見られることがあります。

【あせも予防のポイント】

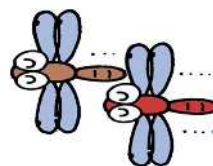
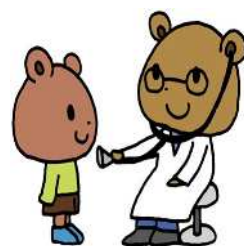
- ★こまめに汗拭き、必要に応じて着替えをしましょう。
- ★肌着や衣類は通気性・吸湿性の良いものを選びましょう。
- ★入浴時はしっかり汗を流し、皮膚を清潔に保ちましょう。
- ＊症状が強い場合やかゆみがひどい時は、医療機関の受診をしましょう。



～園医健診～

9月4日（木）

0・1歳児



イラスト出典：メイト